

事務事業評価シート

事業名 (予算細事業名)	二見浄化センター維持事業				予算 費 目	会計	下水道事業			
政策(章)	快適で安全に住み続けられるまち					款	下水道事業費			
施策(節)	下水道の普及					項	下水道事業費			
所管課	下水道施設課					目	下水道維持費			
					連絡先	078-934-3425				
事業目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)					
	二見浄化センターの維持運転管理				二見処理区内の生活排水及び、各事業所からの排水を適正に処理し、公共水域に良好な水質で放流を行う。第一種エネルギー管理指定工場でもある当事業所では、省エネルギー活動を効果的に推進し省エネルギーに努める。					
事業内容	平成19年度に3号消化タンクが完成し、消化タンクに下水汚泥を全量投入する事が出来る様になり、汚泥量の減少と質の安定化が図れ水質管理がしやすくなった。二見浄化センターの省エネルギー活動を効果的に推進する為、省エネ法に適合したエネルギー管理標準を改定した。									
開始年度	昭和 56 年度		根拠法令・要綱等		下水道法・水質汚濁防止法・省エネ法					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				事業区分		<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 自治事務			
	17年度決算額	18年度決算額	19年度決算額 (見込み)	20年度予算額	計画 掲載	明石市第4次長期総合計画			無	頁
正規職員数	15.4	15.4	15.4	15.4		個別計画				
臨時嘱託数	0.0	0.0	0.0	0.0						
臨時事務員数	0.0	0.0	0.0	0.0						
アルバイト事務員数	0.0	0.0	0.0	0.0						
人件費(千円)	133,918	132,224	131,331	130,669						
事業費(千円)	402,471	445,156	477,502	498,251						
合計(千円)	536,389	577,380	608,833	628,920	事業の実績		単位	17年度	18年度	19年度
財源内訳	国・県支出金	0	0	0	0	① 処理水量	m ³ /年	11,897,830	12,173,800	11,648,880
	地方債	0	0	0	0		② エネルギー使用量 (電気、熱の合算 ※原油換算)	KL	4,257	4,188
	その他特定財源	536,389	577,380	608,833	628,920					
	一般財源	0	0	0	0					
成果指標	事業目的の成果を測る指標				指標設定の考え方		単位	17年度	18年度	19年度
	①	BOD 〔 _____ 〕			水質の代表的な指標としてBODを比較する事により、相関のあるCODやSSについても確認することが出来る。		m g / l	2.30	1.80	2.00
②	エネルギーの使用に係る原単位 〔 _____ 〕 エネルギー使用量(原油換算kl) 二次処理水			エネルギー使用状況の把握の指標としてエネルギー消費原単位を用いる。下水終末処理場では、エネルギー使用量を二次処理水で除して得た値を言う。			0.358	0.344	0.342	
所管課コメント										
二見浄化センターは、明石市西部に広がる二見処理区内の生活排水及び、二見人工島内の各事業所からの排水を適正に処理し、公共用水域に良質な水質で放流する役割である事は言うまでもありません。処理方法は標準活性汚泥法ではありますが、高度処理法にも劣らない水質を維持しております。また、エネルギーの削減も中長期計画を作成してエネルギー使用の合理化を進めています。今後は二見浄化センター内に有している焼却炉で使用している消化ガスの有効利用や、処理水の再利用等下水処理で生成される資源の有効活用の検討も行っていきます。										
行政評価委員会の外部評価										
										総合評価

(凡例)

A⇒計画どおりに事業を進めることが適当 B⇒事業の進め方の改善の検討
C⇒事業規模、内容又は実施主体の見直しの検討 D⇒休・廃止の検討

事務事業評価シート

事業名 (予算細事業名)		麻しん・風しん予防接種事業			予算 費 目	会計	一般会計					
政策(章)		健やかで安心して暮らせるまち				款	衛生費					
施策(節)		健康づくりの推進				項	保健衛生費					
所管課		保険・健康部地域医療課			目	予防費						
					連絡先	078-918-5658						
事業目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)							
	1期:生後12月から生後24月に至るまでの間にある者 2期:5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者				麻しん・風しん予防接種により、疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図る。							
事業内容		各医療機関にて予防接種券により無料で接種 接種方法:麻しん風しん混合ワクチンを1期(1回)、2期(1回)1人につき2回 0.5ml皮下接種 平成20年度から2回接種の対象者が、現在の高校3年生まで拡大され、5年間の時限措置として、3期(中学1年生相当)又は4期(高校3年生相当)で2回目を接種										
開始年度		平成 18 年度		根拠法令・要綱等		予防接種法						
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他		事業区分		<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務						
						明石市第4次長期総合計画		有	78 頁			
		17年度決算額	18年度決算額	19年度決算額 (見込み)	20年度予算額	計画 掲載	個別計画		頁			
正規職員数		0.0	0.4	0.4	0.4							
臨時嘱託数		0.0	0.0	0.0	0.0							
臨時事務員数		0.0	0.0	0.0	0.0							
アルバイト事務員数		0.0	0.0	0.0	0.0							
人件費(千円)		0	3,434	3,411	3,394							
事業費(千円)		0	55,356	57,554	107,772							
合計(千円)		0	58,790	60,965	111,166	事業の実績		単位	17年度	18年度	19年度	
財源内訳	国・県支出金					①	接種者数	人		17年度	18年度	19年度
	地方債											1期 2,622
	その他特定財源					②				2期 2,558	2期 2,647	
	一般財源		0	58,790	60,965		111,166					
成果指標	事業目的の成果を測る指標				指標設定の考え方		単位	17年度	18年度	19年度		
	①	接種率 $\left[\frac{\text{接種者数}}{\text{対象者}} \times 100 \right]$			予防接種は、疾病の発生及びまん延を予防することが目的であるため、対象者に対する接種者数の接種率を指標とする。		%		1期 98.5 2期 85.8	1期 103.3 2期 91.4		
②	[]											
所管課コメント												
(必要性) 疾病の発生及びまん延を予防するため、未接種者へ勧奨通知するなど接種率の向上に努めているところです。平成19年の関東地方を中心とする流行を受け、平成20年度からは新たに中学1年生、高校3年生相当の者を対象とする接種を実施しているところである。予防接種は、全国統一的に実施する必要があり、予防接種法に市長に接種の義務付けがされているところである。												
行政評価委員会の外部評価												
											総合評価	

(凡例)

A⇒計画どおりに事業を進めることが適当 B⇒事業の進め方の改善の検討
C⇒事業規模、内容又は実施主体の見直しの検討 D⇒休・廃止の検討